

NAB2024 リーダー電子出展レポート

開催日時：2024年4月14日（日）～ 17日（水）

開催場所：米国ネバダ州ラスベガスコンベンションセンター（LVCC）セントラルホール ブース番号 C5521

リーダー電子は「SDI から IP への円滑な移行」をテーマに掲げ、過渡期における SDI から IP、HD から 4K UHD、SDR から HDR さらに圧縮 IP の JPEG-XS など、混在したシステムを効果的に運用するテクノロジーを、既存の製品にお客さまからの要望にお応えする形で、主力製品である ZEN シリーズにあらたな機能追加をし、紹介いたしました。PHABRIX ブランド製品に置きましては、ハンディタイプの計測ツール Sx シリーズをはじめ、4K HFR の拡張ビデオフォーマット対応 EUHD オプションによる QxL/QxP を 7thSense サーバーと組み合わせた紹介などを行いました。

さらにクラウド型監視システム、NDI 信号監視対応という新たな需要、要望への技術提案、紹介を行いました。

1. ZEN シリーズ新機種 波形モニターLV5600W / ラスタライザーLV7600W

既存機種 ZEN シリーズの新機能追加モデル ZEN-W シリーズとして、**LV5600W/LV7600W** を発表、紹介。需要の高まっている REMI などリモートオペレーションへの対応として、新たに **WebRTC** インターフェースを搭載、Web 接続されたデスクトップまたはラップトップコンピュータから安全かつリアルタイムでのリモートコントロールとモニタリングが可能となります。両モデルともオペレーティング・システムがアップグレードされ、より高いセキュリティと柔軟な将来性となっております。



LV5600W and LV7600W both incorporate **WebRTC** (Web Real-Time Communication) interface allowing secure remote control and monitoring from a web-connected desktop or laptop computer.

2. ZEN シリーズ新機能

既存の ZEN シリーズの無償バージョンアップで対応可能な新機能を紹介しました。

- ・3D-LUT インポートによる HDR・SDR の相互変換

Leader



•ARRI/RED フォルスカラー（False Color）表示



Leader CINEZONE with integrated exposure tools for ARRI (on left) and RED (on right) camera users



•JPEG-XS/SDI/IP 同時表示（2023年導入済み機能）



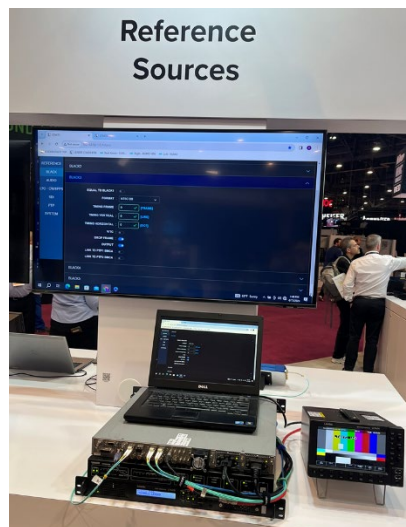
- ・SDR のフルレンジ表示
- ・タイムコード連続性監視機能
- ・Closed Captioning(CC)の対応言語拡張(CC608・CC708・OP47)
- ・ソース ID 表示
- ・IP オーディオチャンネルマッピング多様化

各詳細機能は下記に記載しておりますのでご参照いただければと思います。

[zenseries_version.7.5.pdf \(leader.co.jp\)](#)

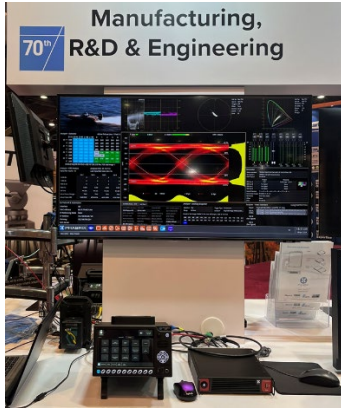
3. シンクジェネレーターLT4670 25G IP/12G SDI 新オプション

2023 年導入の LT4670 シンク・ジェネレーターは、現行モデル LT4610 の進化形として、PTP エンジンの 2 重化など、より柔軟性、信頼性、冗長性を高めた機種として各種オプションとともに紹介いたしました。本 NAB では 25G IP および 12G SDI テスト信号出力の新しいオプション LT4670-SER04 を初めて紹介、他にも本機の複数のアナログ同期出力、デジタル・オーディオ、ワード・クロック、LTC、GNSS、PTP、4K QUAD、3G-SDI、HD-SDI 機能を紹介いたしました。



4. PHABRIX Qx シリーズ

QxL/QxP 25G IP の深い解析、高度な 12G SDI のモニタリングと物理層の解析、高品質の波形レンダリング機能を紹介。研究開発チームや製造開発事業者からも高い評価をいただいております。10 ビット、12 ビットの両方のビデオ・フォーマットをフルレンジでサポートし、解析と生成の両方を強化した、QxL と QxP で利用可能な EUHD オプションにより、ST 2110 で UHD と 4K HFR の拡張ビデオフォーマットをサポートするデモを 7thSense のサーバーとの組み合わせで行いました。



5. PHABRIX Sx シリーズ

高機能なハンドヘルドタイプ波形モニターとして Sx シリーズの紹介をいたしました。発売以来、コンパクト、ユニークなフォームファクター機器として、特にフィールドエンジニアの方々から高い評価をいただいております。



6. PHABRIX Rx シリーズ

HD/SDI 専用機器として、1U ハーフラックサイズ Rx 500, 1U サイズ Rx 1000, 2つのディスプレイ付き 2U サイズの 3 機種を展示。用途、場所に合わせたバリエーションを紹介いたしました。

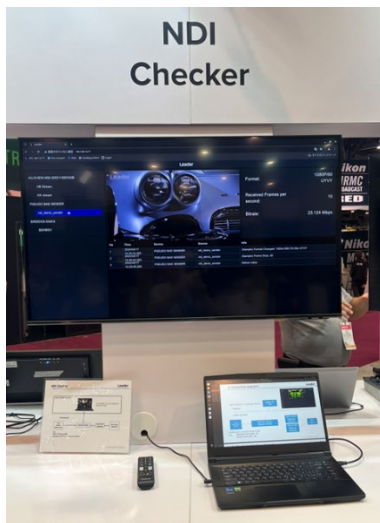


7. クラウド対応波形監視および NDI チェッカー

開発途上のプロトタイプとして展示し、お客様のニーズについての様々なフィードバックをいただきました。今回はクラウドベース波形監視のユースケースとして、ソニー製ソフトウェアベースのライブプロダクションスイッチャー“M2L-X”およびトラフィックシム製マルチビューサービス“メディアハーバー”との組み合わせた波形監視表示のデモを行いました。さらに本年はクラウドプラットフォームである AWS ブースにおいて同様のシステムを紹介いただきました。



NDI チェッカーは市場で広がりつつある NDI システムでの直接波形監視をソフトウェアベースで対応できるシステムとしての技術を紹介、NDI ユーザー関係者から貴重なご意見を伺うことができました。



今後とも皆様からのご意見を伺い、よりよい製品開発につなげてまいりたいと思っておりますので、Leader および PHABRIX ブランドの製品をよろしく願い申し上げます。

以上